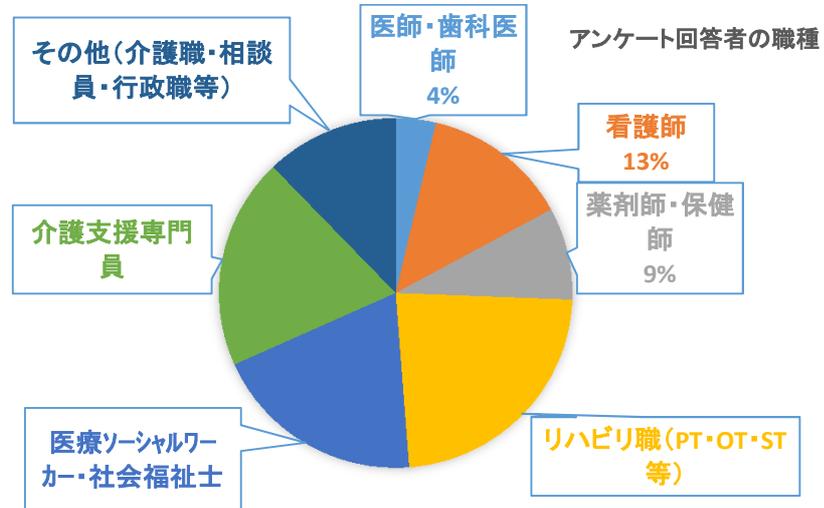


平成27年度後期在宅医療・介護推進のための多職種連携研修会
 受講後アンケート（平成28年2月7日開催）

【受講者数：109名 アンケート回答者数：82名 回答率75%】

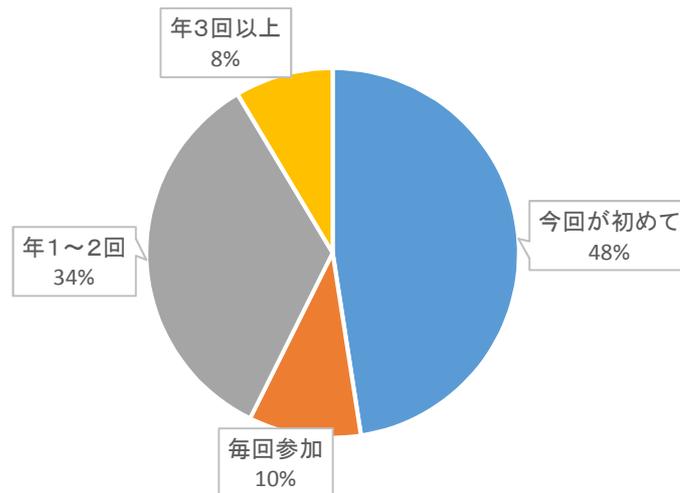
1. 職種

医師・歯科医師	3
看護師	11
薬剤師・保健師	7
リハビリ職 (PT・OT・ST等)	19
医療ソーシャルワーカー・社会福祉士	16
介護支援専門員	16
その他(介護職・相談員・行政職等)	10
合計	82



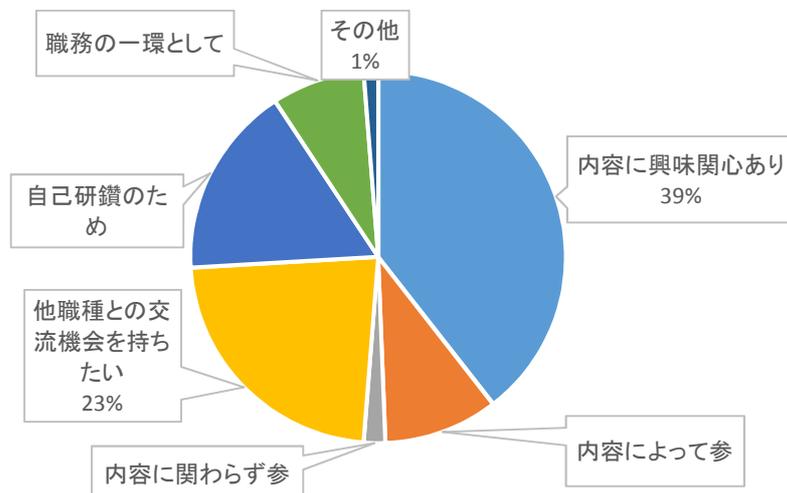
2. 浦添市医師会(連携支援センターうらっしー)が開催する研修会(意見交換会)への参加回数について

今回が初めて	39
毎回参加	8
年1～2回	28
年3回以上	7
合計	82



3. 研修会への参加動機について（*複数回答可）

内容に興味関心あり	64
内容によって参加	16
内容に関わらず参加	3
他職種との交流機会を持ちたい	37
自己研鑽のため	27
職務の一環として	13
その他	2
合計	162



平成27年度後期在宅医療・介護推進のための多職種連携研修会 受講後アンケート（平成28年2月7日開催）

【一部抜粋】

4. 本日の研修会を受講してのご意見・ご感想をお聞かせ下さい。

- ・いつもながら素晴らしい講師の先生のお話しで勉強させて頂いております。これからも、ずっと続けて下さい。(医師)
- ・多職種の方といろいろな話ができ、今後の担当者会議等にもなるべく参加する必要性を感じました。(医師)
- ・那覇市で在宅医療を推進する上で、浦添市や宮古島市の取り組みはとても参考になりました。ありがとうございました。(歯科医師)
- ・竹井先生の講演での「身の丈を理解する」自分自身や命の大切さを深く考えると辿り着く言葉の1つだと思いました。(薬剤師)
- ・病気(医療)だけでは在宅を支えられない。介護、生活場に戻すにはどうしたら良いかを学び今後の参考にしたいと思いました。(看護師)
- ・毎回盛り沢山の研修内容でありがとうございます。介護予防、日常生活支援総合事業については、まだまだ理解を深めていかななくてはいけないと痛感しました。(保健師)
- ・浦添市の現状と共に、地域、国など介護サービスを取り巻く状況が少し理解できた気がします。今回頂いたキーワードをもとに自分で出来ることからチャレンジしていきます。(理学療法士)
- ・内容も大変興味深いもので良かったです。浦添市に住んでいるので、市が取り組んでいる事業の事をもっと知りたいと思いました。準備も全て良かったと思います。ありがとうございました。(作業療法士)
- ・様々な職種の方と情報交換ができてとても良かった。このような機会をうまく活用して顔の見える連携体制を作っていきたい。(言語聴覚士)
- ・始めて参加しました。研修会の存在自体も今回知りました。すごく勉強になる機会だと思いました。多職種が集まる機会が必要だと感じました。(柔道整復師)
- ・他の職種の方とグループワークを通して、一つの事が出来てとても良かった。また、考え方も勉強になりました。(健康運動指導士)
- ・とても勉強になりました。ありがとうございます。在宅介護や地域包括システムなど頭では分かっているても実際どのような取り組みが行われ、活用できるのかあまり理解していなかったのので、参考になりました。多職種の方の意見を聞くことで、自分が知らなかった事、考えなかった事など気付いて良かったです。(医療ソーシャルワーカー)
- ・それぞれの先生のお話しが楽しくて、心の中にすーっと入ってきました。グループワークは大変頭を使いました。得意な分野(医療系・介護系)に偏りがちな視点を見直し、多職種の連携が今後も大事、それは患者さん、利用者さんの為に大事と思いました。(社会福祉士)
- ・初めての多職種連携研修会に参加させていただき、講師の先生方の担当地域での取り組みや思いを教えて頂きました。自身の利用者の目の前に見える物だけに捕らわれていた自分に気付き、一歩前進し、資源となれる行動を!!という思いを今日の研修会で感じました。ありがとうございました。(介護支援専門員)
- ・初めての参加でした。グループワークなどをし、様々な意見が聞け、とても良かったです。多職種が意見をすることはとても素晴らしい事だと思います。(介護職・管理者・相談員)
- ・在宅医療・介護分野に関して、ITの視点からどのようなサポートができるかを模索している中、今回の研修会は大変参考になりました。(ITベンダー営業、システムエンジニア)
- ・在宅医療には、医療、看護、介護等いろいろな方面から高齢者の方と関わる必要性を感じました。(治験コーディネーター)